

【報告事項 2】

令和2年度 重点事業・事業計画

重点事業

1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
2. 看護職の人材育成及び役割拡大の推進
3. 看護職が働き続けられる労働環境づくりの推進
4. 災害等危機管理体制の構築

重点事業：

- 1-1 全世代を対象とした地域包括ケアの推進
- 1-2 地域包括ケアシステム構築に係る看護管理者の連携推進
- 1-3 地域包括ケアシステム推進のための人材の確保・育成
- 1-4 地域包括ケアシステム実現のための府民啓発事業

- 2-1 新たな認定看護師の育成
- 2-2 特定行為研修及び日本国際看護師研修の実施・活用促進
- 2-3 地域に貢献できる看護人材の育成

- 3-1 健康で安全な職場づくりの推進
- 3-2 持続可能な労働環境づくりの推進
- 3-3 看護師・准看護師・看護補助者との協働の推進
- 3-4 看護職確保への就業促進・強化

- 4-1 災害時における運営体制の整備
- 4-2 被災時の対応

その他の事業

1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

1-1 全世代を対象とした地域包括ケアの推進

実施内容

- 1 行政をはじめとする関係団体との連携
- 2 各職能委員会との情報共有・連携強化
- 3 診療所、介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型病院）等に勤務する看護師の実態の把握

実施内容

- 1 行政をはじめとする関係団体との連携
 - 1) 関係会議への参画
 - ・情報の収集と共有、看護職としての視点での課題提起の機会とする
 - 2) 大阪府助産師会等関係機関の活動や地域の子育て支援ネットワークの実態の把握
 - 3) 大阪の小児在宅医療を考える会との連携
 - 4) 新たに訪問看護師支援委員会の設置
 - ・令和元年訪問看護ステーション労働環境等の調査アンケートからの課題の検討
- 2 各職能委員会との情報共有・連携強化
 - 1) 保健師職能委員会
 - ・保健師の役割・活動の情報発信
 - ・他職能委員会との地域課題の共有及び課題の検討
 - 2) 助産師職能委員会
 - ・子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化
 - ・関連団体及び行政との連携
 - ・保健師職能委員会との連携（特定妊婦支援事業）等
 - 3) 看護師職能委員会Ⅰ
 - ・地域包括ケア実現に向けた看護管理者の連携に関する情報収集・課題の検討
 - 4) 看護師職能委員会Ⅱ
 - ・労働環境・療養環境等を阻害するリスク・危機への対応について、実態把握及び看護管理者としての役割検討
- 3 診療所、介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健施設・介護療養型病院）等に勤務する看護師の実態の把握
 - 1) 業務内容及び質の向上への取り組み等についての実態調査に取り組む

1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

1-2 地域包括ケアシステム構築に係る看護管理者の連携推進

実施内容

1 地域におけるネットワークの構築と多職種連携の推進

- 1) 管理者向け地域包括ケアシステムについてのワークショップの開催

実施内容

1 地域におけるネットワークの構築と多職種連携の推進

- 1) 管理者向け地域包括ケアシステムについてのワークショップの開催

- ・地域包括ケアシステム構築や推進にあたり、地域や自施設の課題、看看連携における課題、多職種との連携について困っていること等、情報収集・共有と抽出された課題の検討

1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

1-3 地域包括ケアシステム推進のための人材の確保・育成

実施内容

1 地域に貢献できる人材の確保・育成

- 1) 病院・介護関連施設等の看護の質の向上のための研修開催
- 2) 多職種連携研修
- 3) 訪問看護提供体制拡充のための支援
- 4) 地域における看護職・多職種との地域ネットワークの推進
- 5) 地域包括ケアに必要な人材確保の推進

実施内容

1 地域に貢献できる人材の確保・育成

- 1) 病院・介護関連施設等の看護の質の向上のための研修開催
 - ・看護師を含む介護関連施設職員対象の身体拘束ゼロ推進員養成研修
 - ・病院と在宅医療・介護を担う施設等の相互研修
 - ・認知症対応力向上研修（大阪府・大阪市）
- 2) 多職種連携研修
 - ・虐待を受けた子どもと家族へのかかわり方研修
 - ・地域で取り組む看取り研修
- 3) 訪問看護提供体制拡充のための支援
 - ・病院に作る訪問看護ステーション研修 ～訪問看護師の魅力～
 - ・看護小規模多機能型居宅介護支援事業所の取り組み紹介
- 4) 地域における看護職・多職種との地域ネットワークの推進
 - ・地域ワークショップの開催
- 5) 地域包括ケアに必要な人材確保の推進
 - (1) 潜在ナースの発掘の強化
 - ・SNSを開設し、ナースセンター事業の紹介、就職フェアや復職・転職応援セミナー等のイベントの広報強化
 - ・届け出制度（とどけるん）登録者の推進
 - ・福祉・介護・在宅の求人施設、求職者の増加に向けた取り組み
 - (2) プラチナナースの活用
 - ・介護・福祉・在宅への転職希望者を対象に講習会（復職・転職セミナー）の実施
 - ・セカンドステージに備える研修会で福祉・介護・在宅看護の講座と就業相談の実施

1. 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

1-4 地域包括ケアシステム実現のための府民啓発事業

実施内容

1 府民の健康維持増進に向けた地域連携事業

- 1) 府民への健康相談事業
- 2) 他団体との協働
- 3) 地域開催行事での健康相談事業

2 看護職に向けられているハラスメントについての府民啓発

- 1) Nursing nowキャンペーンでの講演の実施（令和2年11月開催予定）

3 ACPに関する府民啓発

実施内容

1 府民の健康維持増進に向けた地域連携事業

- 1) 府民への健康相談事業
 - ・まちの保健室の開催（7市9ヶ所）
守口市・松原市・茨木市・吹田市・寝屋川市・大阪市西区・堺市北区
- 2) 他団体との協働
 - ・社会福祉協議会との連携（松原市・寝屋川市）
 - ・商業施設、公的施設との連携
イオンモール茨木・イオンモール大日・フレスポ新金岡・大阪中央図書館
 - ・看仏連携
- 3) 地域開催行事での健康相談事業
 - ・住吉大社「升の市」、西成区「みんなの健康展」、学校法人白頭学院「ナンジャン」、近鉄百貨店阿倍野ハルカス「縁活」等

2 看護職に向けられているハラスメントについての府民啓発

- 1) Nursing nowキャンペーンでの講演の実施（令和2年11月開催予定）

・仮テーマ「より良い在宅支援を継続するために

～利用者との看護職のパートナーシップをめざして～」

3 ACPに関する府民啓発

・府民を対象に様々な機会をとらえた啓発活動の実施

2. 看護職の人材育成及び役割拡大の推進

2-1 新たな認定看護師の育成

実施内容

1 クリティカルケア（B課程）認定看護師教育課程の開講・運営

- 1) 新たな認定看護師教育課程の新規開講
- 2) 新たな認定看護師教育課程教員会の開催
- 3) 特定行為研修（e-ラーニング）の導入と円滑な運営
- 4) 評価と次年度企画・入学試験の実施

2 特定認定看護師としての活動に向けた支援

- 1) 特定行為研修を終了した認定看護師の活動の実際を学ぶ
- 2) 特定行為研修受講中の認定看護師と交流を深める

実施内容

1 クリティカルケア（B課程）認定看護師教育課程の開講・運営

- 1) 新たな認定看護師教育課程の新規開講
 - ・学習期間：令和2年4月～令和3年3月
 - ・毎月2週間を登校日とする
- 2) 新たな認定看護師教育課程教員会の開催
 - ・課程運営に関する課題の共有や情報交換、教育内容の質向上に向けた検討
- 3) 特定行為研修（e-ラーニング）の導入と円滑な運営
 - ・S-QUEの導入：4月～8月は毎月2週間を在宅学習とする
 - ・特定行為技術研修のスキルアップ：iMEPの活用、シナリオの活用
 - ・特定行為実習は自施設実習を原則とする。実習説明会の開催。
- 4) 評価と次年度企画・入学試験の実施
 - ・他教育機関との情報交換や受講生のアンケート結果を基に評価
 - ・令和3年度生募集に向けての準備

2 特定認定看護師としての活動に向けた支援

- 1) 特定行為研修を終了した認定看護師の活動の実際を学ぶ
 - ・特定行為研修修了者「フォローアップ研修」への参加、情報交換。
- 2) 特定行為研修受講中の認定看護師と交流を深める

2. 看護職の人材育成及び役割拡大の推進

2-2 特定行為研修及び日本国際看護師養成研修の実施・活用促進

実施内容

1 特定認定看護師の育成及び活用

- 1) 特定行為に係る看護師の研修の推進と充実
- 2) 特定認定看護師の活用拡大のための周知活動

2 日本国際看護師養成研修の実施・活用

- 1) 日本国際看護師養成研修の実施
- 2) 日本国際看護師の活用

実施内容

1 特定認定看護師の育成及び活用

- 1) 特定行為に係る看護師の研修の推進と充実
 - ・ 共通科目及び13区分をe-ラーニングで実施
 - ・ 2つのパッケージコースを新規開講
在宅・慢性期領域パッケージコース、救急領域パッケージコース
 - ・ 研修の質を担保するため、集合研修は2クラスに分けて実施
 - ・ ニプロ iMEPの活用
- 2) 特定認定看護師の活用拡大のための周知活動
 - ・ フォローアップ研修の開催
修了生の実践報告会及び受講生との交流会の開催
 - ・ 臨地実習（自施設実習）に関する説明会
受講生所属施設の上司、特定行為に関心のある看護管理者等を対象

2 日本国際看護師養成研修の実施・活用

- 1) 日本国際看護師養成研修の実施
 - ・ 日本国際看護師養成研修の継続実施（2期開催）
- 2) 日本国際看護師の活用
 - ・ 日本国際看護師養成研修修了生のフォローアップ研修の実施
 - ・ 日本国際看護師の活用促進に向けた看護管理者研修の実施
 - ・ 日本国際看護師養成研修修了生の参画による助産師向け外国人妊産婦対応マニュアル作成

2. 看護職の人材育成及び役割拡大の推進

2-3 地域に貢献できる看護人材の育成

実施内容

1 あらゆる分野で活躍できる看護職の育成

- 1) 地域へ繋ぐ外来看護師の実践力向上
- 2) 老健施設で働く看護職員の実践力向上
- 3) 地域で暮らす高齢者を支える看護職の連携強化

実施内容

1 あらゆる分野で活躍できる看護職の育成

- 1) 地域へ繋ぐ外来看護師の実践力向上
 - ・外来看護師の実践力強化のための研修開催(2コース)
「外来看護師が行う在宅療養支援と看護記録」 病院対象、診療所対象
- 2) 老健施設で働く看護職員の実践力向上
 - ・老健施設で働く看護職員対象の研修開催
「老健施設で働く看護職員が抱える課題と対策」
- 3) 地域で暮らす高齢者を支える看護職の連携強化
 - ・看護職連携強化のための研修開催
「医療介護政策の大転換と看護への期待」
「地域で取り組む看取り」
「病院に作る訪問看護ステーション」
「看仏連携～臨床宗教師とともに考える～」
「ACPマニュアルの活用方法」

3. 看護職が働き続けられる労働環境づくりの推進

3-1 健康で安全な職場づくりの推進

実施内容

- 1 患者・同僚・上司及び第三者による暴力やハラスメント対策や予防の啓発
- 2 患者・上司及び第三者によるハラスメントにおける組織体制に関する実態把握

実施内容

- 1 患者・同僚・上司及び第三者による暴力やハラスメント対策や予防の啓発
 - 1) 上司、同僚、他職種からのハラスメントの現状と対応の実際に関する周知セミナーの実施
- 2 患者・上司及び第三者によるハラスメントにおける組織体制に関する実態把握
 - 1) 患者（利用者）、家族、上司、同僚、多職種からのハラスメント実態調査から現状の課題を明らかにする

3. 看護職が働き続けられる労働環境づくりの推進

3-2 持続可能な労働環境づくりの推進

実施内容

- 1 労働環境づくりを継続して行うための課題を検討する
- 2 大阪府内の看護職労働環境の実態把握
- 3 看護業務の効率化推進

実施内容

- 1 労働環境づくりを継続して行うための課題を検討する
 - 1) 平成22年度から開始し令和元年度までのWLB事業を振り返り、取り組みを行った施設の実態と課題について検討する
- 2 大阪府内の看護職労働環境の実態把握
 - 1) 看護職の労働環境に関する実態調査（中間管理職含む）
 - 2) 実態を踏まえた中間管理職の時間外労働解消に向けた方策のあり方について検討する
 - 3) 持続可能な働き方推進のための多様な勤務形態と実践内容を成功事例から検討する
- 3 看護業務の効率化推進
 - 1) 中間管理職等の業務の効率化推進
 - 2) 賃金モデルの周知導入セミナーの実施
 - 3) 勤務管理の効率化支援

3. 看護職が働き続けられる労働環境づくりの推進

3-3 看護師・准看護師・看護補助者との協働の推進

実施内容

- 1 看護師・准看護師・看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン活用ガイドの普及・啓発
- 2 看護補助者との協働推進

実施内容

- 1 看護師・准看護師・看護補助者の業務のあり方に関するガイドライン活用ガイドの普及・啓発
 - 1) 看護チームにおける看護師・准看護師・看護補助者の業務のあり方に関する好事例の収集・周知
 - 2) 現場で働く准看護師対象のワークショップ
- 2 看護補助者との協働推進
 - 1) 多職種・看護補助者との協働連携に関する実態調査
 - 2) 多職種、看護補助者との協働連携に関するワークショップの実施

3. 看護職が働き続けられる労働環境づくりの推進

3-4 看護職確保への就業促進・強化

実施内容

1 看護職確保の就業支援事業

実施内容

1 看護職確保の就業支援事業

1) 復職・転職セミナーの実施

・復職に向けた講習会では、対象者を未就業ナースだけでなく、プラチナナースの福祉・介護・在宅への転職者にも拡大（講義・演習コース、施設体験コース、採血演習）

2) 2次医療圏の7地域での就職フェアを実施

3) 定年後も働き続けられる求人施設を開拓し、プラチナナースの就業を促進

4) 看護学生のキャリア支援（看護系大学1校に実施）

4. 災害時危機管理体制の構築

4-1 災害時における運営体制の整備

実施内容

- 1 災害支援要綱の改正と災害支援対応マニュアルの作成・周知
- 2 大阪府看護協会災害支援対策会議の開設
- 3 災害受援体制整備
- 4 各支部との情報共有・発信等体制の強化
- 5 災害時における潜在看護師の活用促進
- 6 災害時における通信手段・備品等の整備

実施内容

- 1 災害支援要綱の改正と災害支援対応マニュアルの作成・周知
 - 1) 災害支援要綱の改正
 - 2) 災害支援対応マニュアルの作成・周知
- 2 大阪府看護協会災害支援対策会議の開設
災害対策について関連団体と情報交換し、災害対策の課題について検討を行う
- 3 災害受援体制整備
 - 1) 大阪府や日本看護協会との連携促進
 - ・府内及び他県からの災害支援ナースの受け入れについて
 - ・日本看護協会との連携による災害支援ナース派遣調整合同訓練への参加
 - 2) 災害支援ナースの活用
 - ・災害支援ナースの育成
 - ・受援時及び派遣時における対応整備
 - ・派遣後のサポート
 - ・災害支援ナース登録促進
- 4 支部との情報共有・発信等体制の強化
 - 1) 災害時連絡体制の整備を図り、情報集約と発信を行う
 - 2) 支部におけるネットワーク構築の推進
 - 3) 地域における防災訓練、関係機関との連携会議への参加
- 5 災害時における潜在看護師の活用促進
 - 1) ナースセンター登録者へ情報発信
 - 2) 防災対策に関する研修及び協力への推進
- 6 災害時における通信手段・備品等の整備

4. 災害時危機管理体制の構築

4-2 受災時の対応

実施内容

1 大阪府等行政及び関係団体との連携

- 1) 大阪府災害対策本部要員として受災時における検討に参画
- 2) 大阪府災害対策本部要員として災害訓練に参画
- 3) 大阪府防災協定書の見直し

2 受災時の訓練の実施

- 1) 災害発生時の対応シミュレーション作成
- 2) 災害支援対応マニュアルに沿った訓練の実施
- 3) 大阪府の受災時訓練への参画

3 府民への災害啓発

実施内容

1 大阪府等行政及び関係団体との連携

- 1) 大阪府災害対策本部要員として受災時における検討に参画
 - ・受災時における大阪府、関係団体と関係機関との連絡会議に参加
 - ・情報共有及び意見交換によるネットワークの構築
- 2) 大阪府災害対策本部要員として災害訓練に参画
 - ・大規模災害における訓練の企画に参画し訓練参加
- 3) 大阪府防災協定書の見直し
 - ・大阪府との調整会議

2 受災時の訓練の実施

- 1) 災害発生時対応シミュレーション作成
- 2) 大阪府看護協会における訓練
 - ・関係機関・関係団体との連携
 - ・各支部との連携
 - ・看護協会内での災害防災訓練の実施

3 府民への災害啓発

- 1) 府民公開講座にて地域住民に減災に関する講演会
- 2) 災害時の避難行動
- 3) 被災後の生活への備え

5. その他の事業

実施内容

- 1 組織強化拡大に向けた事業
- 2 日本看護学会学術集会開催
- 3 Nursing nowキャンペーン・看護事業の推進
- 4 研修事業へのWebシステムの導入

実施内容

- 1 組織強化拡大に向けた事業
 - 1) 会員獲得推進
 - ・新人看護師へPR
 - ・未加入施設へ看護協会に関するアンケート調査
 - ・看護学生への協会活動の説明会
 - 2) 会員サービスの充実
 - ・会員及び会員施設へタイムリーな情報提供
 - ・ナースシップの活用
 - ・キャリアナースの周知
 - ・協会パンフレットの配布及び看護職賠償保険加入の案内
 - ・セカンドキャリア支援、活用と登録推進と協会事業への参画
 - ・会員への福利厚生充実
 - 3) 会員情報管理の効率化
 - ・会員情報登録・管理システムの運用・改善
 - ・入会・継続手続きの周知
- 2 日本看護学会学術集会開催

第51回日本看護学会－看護管理－学術集会 開催
看護管理・急性期看護・慢性期看護
大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪） リーガロイヤルホテル
令和2年7月21日（火）、22日（水） ※新型コロナウイルス感染症のため中止
- 3 Nursing nowキャンペーン・看護事業の推進

令和2年11月20日（金）～21日（土）
- 4 研修事業へのWebシステムの導入
 - 1) 次年度開始に向けた準備
 - 2) 会員及び会員施設へ説明と周知

事業計画

事業計画は、定款第4条・5条に列挙する事業に基づいて掲載する

- I. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- II. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- III. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
- IV. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業
- V. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
- VI. 施設の貸与等会館運営に関する事業
- VII. 会員等の福利厚生等に関する事業
- VIII. 看護の国際交流等に関する事業
- IX. 組織の運営等に関する事業
- X. その他本会の目的達成をするために必要な事業

公益目的事業

<p>1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業</p> <p>(1) 継続教育に関する事業</p> <p>a. 認定看護管理者教育の推進</p> <p>b. 認定看護師教育の実施</p>	<p>①ファーストレベル 3回/年</p> <p>②セカンドレベル 2回/年</p> <p>③サードレベル 1回/年</p> <p>④フォローアップ研修</p> <p>①クリティカルケア（B課程）認定看護師教育課程の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリティカルケア（B課程）認定看護師教育課程の新規開講 ・特定行為研修（e-ラーニング）の導入と円滑な運営 ・評価と次年度企画（入試合む） <p>②特定行為に係る看護師の研修の推進と充実</p> <p>（ア）看護師を対象とした特定行為研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通科目及び13区分をe-ラーニングで実施 ・パッケージコースを新規開講 ・在宅・慢性期領域パッケージコース ・救急領域パッケージコース ・研修の質を担保 ・共通科目は2クラスに分けて集合研修を実施 ・ニプロ「iMEP」の活用 <p>（イ）フォローアップ研修</p>
---	---

<p>c. 准看護師研修</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・修了生の実践報告会及び受講生との交流会の開催 ①スキルアップ 5コース ②受験対策 3回/年
<p>d. 短期研修（セミナー事業）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①生活と保健・医療・福祉を繋ぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 新人研修 (イ) ジェネラリスト育成 (ウ) 教育者育成 <ul style="list-style-type: none"> ・教育・指導者育成に関する研修 8コース ・新人看護職員研修制度に関する研修 3コース ・実習指導者・専任教員の育成に関する研修 4コース ・フォローアップ研修 3コース (エ) 診療報酬に関連した研修 <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者の看護実践 5回/年 ・フットケア研修 2回/年 ・ストーマ・ろう孔のスキンケア ・医療安全管理者養成研修 ②看護管理者の力量形成に向けた継続教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> (ア) 看護管理者を対象とした研修 5コース (イ) これからの看護管理を担う人を対象とした研修 9コース ③ラダーと連動した継続教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・助産師のクリニカルラダー（CLoCMiP[®]対応研修） ④専門能力を開発支援する教育体制の充実に向けた継続教育 <ul style="list-style-type: none"> ・施設内教育における JNAラダー活用のための研修 2コース ⑤地域に貢献できる看護人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・看護補助者のための研修 2コース ・身体拘束ゼロ推進員養成研修 3コース
<p>e. その他セミナー事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①社会的背景からニーズが高い研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・災害、その時あなたはどう動く！ ・気象予報士が教える災害と医療の考え方 ・経済学で読み解く看護サービス ・医療介護政策の大転換と看護への期待 ・日々の健康は眠りから～睡眠負債の解消方法～ ・禁煙支援者講習会 ・中堅看護師の育成～私が変わればあなたも変わる～

<p>f. その他、大阪府等からの受託に伴う研修・セミナー事業（再掲）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ JNAラダー（精神科領域） ・ 第6のフィジカルアセスメント <ul style="list-style-type: none"> ～エコーで広がる看護師の観察能力～ ・ 外来看護師が行う在宅療養支援と看護記録 ・ 救急搬送の実態を知り、救急隊と救急外来看護師との協働を考える ・ ハラスメントのない職場作り <ul style="list-style-type: none"> ～患者・家族からのハラスメント予防と対策～ ・ 救急外来で見つける暴力被害者～DV、小児、高齢者～ ・ 看護基礎教育のカリキュラム改正 ・ レポートの書き方 <p>②地域に貢献できる看護人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 病院に作る訪問看護ステーション～訪問看護師の魅力～ ・ 老健施設で働く看護職員が抱える課題と対策 ・ 地域で暮らす高齢者を支える看護職連携の実際 ・ 複合的な問題を抱えながら地域で暮らす高齢者を支える看護職・他職種連携 ・ 地域で取り組む看取り ・ 出前研修（医療施設の看護及び医療に携わる人を対象） <p>③日本の看護の国際化推進</p> <p>(ア) 日本国際看護師養成研修の実施 2回/年</p> <p>(イ) 日本国際看護師養成研修修了生への活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フォローアップ研修及びネットワーク構築等 ・ 日本国際看護師活用に向けた看護管理者研修 ・ 日本国際看護師の活躍の場に関する支援 <p>(ウ) インバウンドに向けた体制確保への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療・看護場面で使う英会話 2コース ・ 現場で知っておきたい外国人対応 <p>(エ) 外国人妊産婦褥婦受け入れの為のマニュアル冊子作成及びセミナー開催</p> <p>①新人看護職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多施設合同研修 <p>②基礎教育・指導者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会 3回/年 ・ 大阪府保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） ・ 大阪府専任教員養成講習会 1回/年 ・ 大阪府看護学校協議会との共催による専任教員養成講習会修了者フォローアップ研修
---	--

<p>(2) 学会運営に関する事業</p>	<p>③在宅・地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院と在宅医療を担う施設等の相互研修 ・認知症対応力向上研修（大阪府） 2回/年 ・認知症対応力向上研修（大阪市） 1回/年 ・身体拘束ゼロ推進員養成研修（大阪府） 2日間コース 3回/年 <p>④大阪府教育庁の委託による</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府内普通学校に勤務する学校看護師研修 2回/年 ・たんの吸引（支援学校教員対象） 2回/年 <p>⑤ACP推進に関する事業</p> <p>①看護研究活動の支援として学術集会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8回大阪府看護学会の開催 12月19日（土） 大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）
<p>2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業</p> <p>(1) 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する事業</p> <p>a. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査事業</p> <p>b. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業</p>	<p>生涯を通じて働く健康づくりと環境づくりを行う</p> <p>①働き方改革の推進</p> <p>ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場づくり）の推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者・同僚・上司及び第三者による暴力やハラスメントの対策における組織支援体制に関する実態調査 ・多職種、看護補助者との協働連携のタスクシェア・タスクシフト実態に関する調査 <p>②労働と看護の質の向上のための事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職の労働環境に関する実態調査 <p>③大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働環境に関する情報共有・情報交換 <p>④大阪府内における外国人看護師等への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人看護職や介護職等の就労に関する実態調査 <p>①働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 看護職の賃金モデルの周知・導入支援セミナー (イ) 多様な勤務形態の普及に向けた活動と実践課題の検討セミナー

<p>(2) 看護職の就業支援事業</p> <p>a. 行政処分を受けた准看護師の再教育研修に関するセミナー事業</p> <p>b. 再就業支援に関するセミナー等の事業</p>	<p>(ウ) 看護職のセカンドステージへ向けた準備への支援</p> <p>(エ) 多職種、看護補助者との協働連携に関する実践検討セミナー</p> <p>(オ) 勤務管理の実態と ICT 活用による勤務管理の効率化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーワークプレイス（健康で安全な職場づくり）の推進 ・労働と看護の質の向上のための事業の推進 <p>(カ) 患者（利用者）・同僚・及び多職種・上司等の第三者による暴力やハラスメントへの対策や予防の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護職が心身ともに健康で働き続けることが出来るための健康増進セミナー <p>②大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・労働環境改善に関する研修会の開催・協力 <p>③中小民間病院の看護管理者への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間管理職・次世代の看護管理者の人材育成に向けた研修の実施 <p>④各医療圏における中小民間病院の看護の質の向上への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小民間病院の地域ネットワークを活用した連携 ・支部活動との連携による活動の支援を図る <p>看護職員の人材確保及び離職者が現場復帰できる仕組みづくり</p> <p>①ナースセンターの利用促進、届出制度の推進によるマッチングの強化</p> <p>(ア) 届出制度（とどけるん）・e ナースセンターの広報・周知の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSの開設 ・関連団体との連携 ・看護だよりやテアテ等、広報誌での広報 ・看護師等学校養成施設との連携 <p>(イ) 届出制度（とどけるん）登録者の推進</p> <p>(ウ) e ナースセンター（求人・求職）登録者への支援強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・求人、求職者のニーズの把握によるマッチング強化 ・福祉・介護・在宅の求人施設、求職者の増加に向けた取り組み <p>(エ) ナースセンター利用による就職者の追跡調査</p> <p>②復職・転職応援セミナー</p>
--	--

<p>(3) 各種相談事業</p> <p>a. メンタルケアに関する事業</p> <p>b. 進学に関する相談の事業</p>	<p>復職を考えているナース、介護・福祉・在宅領域に転職を希望するプラチナナースを対象に実施</p> <p>(ア) 採血演習</p> <p>(イ) 講義・演習コース (e-ラーニング1日 講習2日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協会内で実施 (採血演習・交流会含む) 「看護の動向」「感染管理」「フィジカルアセスメント」「BLS」「認知症看護」「移動・排泄ケア」「吸引」「胃ろう管理」等 <p>(ウ) 施設体験コース (e-ラーニング1日 講習1日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護・福祉・在宅領域の施設で実施 <p>③地域に必要な看護職員確保のための事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域での無料就職フェアの開催 <p>④定着促進のための事業</p> <p>(ア) リフレッシュ研修会の開催 2回/年</p> <p>(イ) 就業中看護職員のための採血演習</p> <p>⑤プラチナナースの活用促進</p> <p>(ア) 就業相談と求人施設への働きかけ</p> <p>(イ) セカンドステージに備える研修会にて福祉・介護・在宅看護についての講座と就業相談</p> <p>⑥ハローワークでの巡回相談によりeナースセンターへの登録推進</p> <p>(ア) 9ヶ所 (阿倍野・堺・枚方・大阪東・布施・池田・茨木・梅田等) で実施</p> <p>(イ) ナースセンター・ハローワーク事業連携連絡調整会議による情報交換と課題への対応</p> <p>①看護師等学校養成施設との連携</p> <p>②マスコミ、大阪府福祉人材支援センター等との情報共有及び連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進学・就職説明会への参画 ・連携会議への参画 <p>③看護職等の進学相談、進路情報の提供</p> <p>(ア) 看護職等の進学相談、進路情報の提供等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護学校協議会との連携による周知活動 <p>④准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み</p> <p>(ア) 看護師資格取得に向けた進学支援</p>
--	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年課程及び通信制課程への進学支援の理解促進 ・ 研修機会の拡充と情報提供 ・ 看護管理者に向けた資格取得後の処遇改善への働きかけ <p>⑤看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実</p> <p>(ア) 高校生向け進学相談会 1回/年(7月頃)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府看護学校協議会との進路・進学相談会の共同実施 <p>(イ) 中学・高校生向け「看護への道」進路説明会 1回/年(10月頃)</p>
<p>3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業</p> <p>(1) 看護実践に関する調査・研究事業</p> <p>a. 看護職員需要施設に関する調査事業</p> <p>b. 三職能委員会等による調査・研究事業</p> <p>(2) 看護制度に関する政策提言に関する事業</p>	<p>①三職能委員会・各委員会による調査等 すべての分野の保健師職能の実態を把握する為の調査</p> <p>②機関誌・学会等での発表による調査結果の公表</p> <p>①職能委員会活動による看護業務改善等に係る取り組み</p> <p>【保健師職能委員会】 地域包括ケアの実現を支える看護職能連携の強化</p> <p>(ア) 保健師職能上の意見集約と課題発見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前年度抽出の課題の検討・具体策の提言 ・ 全分野の保健師職能の実態把握による意見集約・課題発見と組織強化策の検討 ・ 人材育成のための職場外教育、研修の推進 ・ 保健師活動の発信と課題の共有による看護職間連携 <p>【助産師職能委員会】</p> <p>(ア) 子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関連団体及び行政との連携 ・ 近畿地区助産師職能委員会 ・ 保健師職能委員会との連携(特定妊婦支援)等 ・ 地域での母子支援実施での好事例の収集 <p>(イ) 小児在宅移行支援のための人材育成</p> <p>(ウ) 周産期における災害対策の強化</p> <p>(エ) 助産師出向システム構築に向けた体制整備</p> <p>(オ) 各職能委員との情報共有及び課題への取り組み</p>

【看護師職能委員会Ⅰ 病院領域】

(ア) 地域包括ケア実現に向けた看護管理者の連携に関する
情報収集・課題の検討

(イ) 他委員会との合同シンポジウム

【看護師職能委員会Ⅱ 介護福祉関係施設・在宅領域】

(ア) 看護管理者が考えるべく労働環境・療養環境を阻害する
リスク・危機への対応

②准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み

(ア) 看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者・
看護師と准看護師の業務範囲に関するガイドライン及び
活用ガイドの周知

・保助看法の規定及び日本看護協会の方針について周知

・准看護師の教育内容に関する理解促進及び周知

・安全に働くための業務範囲の周知

・看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者の
業務のあり方に関する好事例の収集・周知

(イ) 現場で働く准看護師対象のワークショップ開催

(ウ) 准看護師の養成停止及び准看護師養成所の看護師養成
所への転換促進に向けた働きかけ

・大阪府及び学校養成所、関係団体等への要望の強化

・准看護師養成校に関する情報共有

(エ) 看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実

・「看護の出前授業」等を通じたPR強化

③全世代を対象とした地域包括ケアの推進

(ア) 大阪府助産師会等関係機関の活動や地域での子育て支
援ネットワークの実態を把握する

(イ) 大阪の小児在宅医療を考える会との連携

(ウ) 訪問看護ステーション労働環境等アンケート調査

・府内訪問看護ステーション対象に勤務・労働環境等につ
いてのアンケート調査実施

・病院施設対象の訪問看護事業推進に係る調査実施

(エ) 訪問看護師支援検討会を廃止し、訪問看護師支援委員
会の設置

アンケート調査より抽出した、訪問看護師の勤務労働条件
改善や人材育成・定着に向けた方策を検討し支援をする

・行政関係団体との地域連携を推進

・各職能委員会との連携

(オ) 診療所、介護保険施設（特別養護老人ホーム・老人保健

	<p>施設・介護療養型病院)等勤務看護師の実態調査</p> <p>④他団体との協働による連携会議</p> <p>(ア)大阪府医師会・歯科医師会・薬剤師会、大阪府助産師会・訪問看護ステーション協会等との連携と協働</p> <p>(イ)大阪府、大阪市等地域に密着した関係会議への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府医療計画会議(8圏域)へ保健医療協議会委員等の推薦・派遣 ・保健医療協議会委員・支部理事会との意見交換会の開催 <p>⑤医療安全に関する事業</p> <p>(ア)大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会への参画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府医師会事故調査支援委員会への出席 <p>(イ)「支部医療安全交流会」の活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多職種を含めた支部交流会の活性化 <p>(ウ)医療安全管理者のワークショップ開催</p> <p>(エ)支部主催の医療安全研修の企画・運営への協力</p> <p>(オ)支部施設代表者会での活動報告・情報共有</p> <p>(カ)看護学会等での発表及び参加</p> <p>(キ)医療安全通信の掲載(看護だより・ホームページ)</p> <p>(ク)医療安全推進会議への出席と報告</p> <p>(ケ)支部理事会、医療安全委員会等での医療安全情報共有</p> <p>(コ)医療安全の相談業務に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員等からの医療安全に係る相談等への対応
<p>4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業</p> <p>(1)府民に対する各種予防・啓発事業</p> <p>a. 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業</p> <p>b. 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びにその他公衆衛生等に係る事業</p>	<p>①子どもと子育て世代を対象とした地域包括ケアの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助産師職能との連携と協働 <p>②健康生活維持のための府民公開講座</p> <p>①府民の健康維持・増進に向けた地域連携の推進</p> <p>(ア)府民への健康相談事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府内7市で定例開催(大阪市、寝屋川市、松原市、茨木市、守口市、堺市、吹田市) ・地域に密着した相談事業の拡充 ・相談員同士の情報交換会を含む研修会の開催 ・地域包括ケア関連研修への参加勧奨 <p>(イ)他団体との協働</p>

<p>c. 一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業</p> <p>(2) 地域包括ケアに関するセミナー等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉協議会等との連携 ・ 商業施設、公的施設との連携 <p>(ウ) 地域開催行事での健康相談</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 看護フェスタ、住吉大社「升の市」等の地域事業等へ参加 <p>②救護活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベントへの協力 (地域の健康展・カーニバル、大阪マラソン、KIX泉州国際マラソン、大阪グレートサンタラン、スポーツ大会等への支援) <p>③災害等の看護支援に関する事業（府域）</p> <p>(ア) 災害時における運営体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害支援要綱改正の周知 ・ 災害支援マニュアルの改正と周知 ・ 大阪府、大阪市、堺市等防災会議への参画 ・ 大阪府看護協会災害支援対策会議の開催 ・ 関係機関との連携促進 ・ 支部との情報共有・発信等連携体制の強化 ・ 災害時における通信機器・備品等の充実 <p>(イ) 受援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害受援体制支援の検討と体制整備 ・ 災害支援ナースの活用 ・ 大阪府等との連携強化 ・ 日本看護協会との連携 ・ 災害訓練の実施 <p>(ウ) 災害支援ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府等行政及び関係団体との連携 ・ 大阪府対策本部要員として参画（訓練含） ・ 地域における防災訓練、関係機関との連絡会議の参加 ・ 大阪府との防災協定の見直し <p>①ふれあい看護体験の推進・拡充</p> <p>1) 在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催</p> <p>①多職種連携研修（多職種対象）</p> <p>(ア) 虐待を受けた子供と家族へのかかわり方研修</p> <p>(イ) 地域で取り組む看取り研修</p> <p>(ウ) 地域において多職種を対象としたワークショップを含む地域ミニ講座を開催</p>
--	--

	<p>②訪問看護の提供体制拡充のための支援 (ア) 病院に作る訪問看護ステーション研修 ～訪問看護師の魅力～ (イ) 看護小規模多機能型居宅介護支援事業所の取り組み紹介</p> <p>③地域における看護職・多職種との地域ネットワーク推進 (ア) 地域包括ケアシステムにおいてリーダーシップを発揮できる看護職の育成研修の開催 地域において他職種参加のタウンミーティングを開催 (イ) 病院看護管理者に地域包括ケア研修</p>
<p>5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業</p> <p>(1) 災害支援ナースに関する事業 (広域災害支援ナース)</p> <p>(2) その他日本看護協会のセミナーに関する事業</p>	<p>1) 災害看護研修の充実と災害支援ナースの育成・登録促進</p> <p>①災害医療と看護に関する研修及び看護管理者の危機管理向上への啓発</p> <p>②災害支援ナースの登録促進 (9月登録月間)</p> <p>③災害支援ナース及び指導者の育成</p> <p>④オンデマンド研修 (日本看護協会)</p> <p>⑤災害支援ナース育成研修 (大阪府看護協会)</p> <p>⑥継続研修 (大阪府看護協会)</p> <p>⑦災害支援ナース派遣調整合同訓練 (日本看護協会)</p> <p>⑧災害支援フォローアップ研修</p> <p>2) 災害支援ナースの派遣及び派遣後のフォローアップ</p> <p>1) JNAラダーの普及・啓発</p> <p>①精神科ラダー作成報告会</p> <p>②JNAラダー導入施設の実践報告会</p> <p>③中小規模病院でのJNAラダー導入サポート・出前研修等</p> <p>④看護師のクリニカルラダー 2コース</p> <p>2) 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育の実施</p> <p>①施設内教育におけるJNAラダー活用の推進 (ア) インターネット配信研修の紹介</p> <p>3) 保健指導ミーティングによる実践能力の向上 新任期及び指導保健師の保健指導のスキルアップと現任教育手法の普及</p> <p>4) 日本看護協会DiNQL事業推進に協力</p> <p>5) 中学校・高等学校への「看護の出前授業」の推進・拡充</p>
<p>6. 施設の貸与等会館運営に関する事業</p>	

<p>(1) 図書室運営に関する事業</p>	<p>1) 貸出サービスの質向上 ①文献検索サービス ②利用者の購入希望図書調査 2) 利用しやすい環境整備 ①蔵書点検、所蔵目録管理 ②図書・雑誌・映像資料の収集、受入整備と管理・運営 ③ナーシングアート大阪図書室との統合管理</p>
<p>7. その他本会の目的を達成するために必要な事業</p> <p>(1) 広報事業</p>	<p>1) 「看護未来展2020」の開催 開催日：調整中 インテックス大阪 ①講演会「健康長寿は笑ってなんぼ！」 ②セミナー「認知症の方の想いを尊重したケア」 ③セミナー「在宅医療を受ける患者・看護師が家族の立場になったとき」 ④ブース設営の企画 2) 「Nursing nowキャンペーン」 開催日：11月20日（金）～21日（土） 3) 「第7回メディカルジャパン」への支援 （「介護&看護EXPO」開催に伴う支援協力） 開催日：2月24日（水）～26日（金） インテックス大阪 ①講演会企画 ②ブース設営の企画 4) 公式ホームページの運営 ①協会事業活動の周知広報及び適宜更新、看護関連情報等の発信 ②府民向けページの充実 ③ホームページ改定に向けた課題及び体制整備 5) 機関誌の発行「おおさか看護だより」 ①会員及び看護職への情報提供の充実 年4回発行 6) 府民向け広報誌の発行「テアテ」 ①府民への健康等情報の提供 年2回発行 7) 協会PR、情報提供の強化 ①SNS開設 ②「看護への道」第2版DVD作成 ③取材依頼への対応等（新聞・テレビ等） 1) 「看護フェスタおおさか2020」の開催 主催：「看護の日ハートフル大阪21実行委員会」</p>

<p>(2)「看護の日・看護週間」に関する事業（共催事業）</p>	<p>開催日：5月16日（土）ナーシングアート大阪 ※調整中 ・健康相談、各種測定等</p> <p>2)「看護フェスタおおさか2020」府内11ヶ所で一斉実施 開催日：5月16日（土） ※調整中</p> <p>①各種健康相談 ②各種身体測定・健康チェック等 ③防災・災害講座他</p>
<p>(3)エイズ等感染症予防啓発に関する事業</p>	<p>1) エイズ対策研究事業の協力・支援</p> <p>①HIVサポートリーダー養成研修 2回/年 ②地域HIV看護の質向上に関する研究の班会議・HIVナー スネットワーク会議 各2回/年</p>

収益事業

<p>1. 施設の貸与等事業 (1) 適正化と運営</p> <p>(2) 会館等の効率的な利用促進</p>	<p>1) 運用規定の見直し・館外レンタル備品等の見直し 2) 利用者への周知</p> <p>1) 会館等利用のためのPR</p>
<p>2. 日本看護協会出版会主催によるセミナー開催による会場等の使用</p>	
<p>3. 学会等開催会場における展示業者による展示料</p>	<p>①共催セミナー、企業展示</p>

その他事業-1（公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業）

<p>1. 看護研究活動の支援 (1) 日本看護学会学術集会への参加・協力等協働</p>	<p>1) 第51回日本看護学会－看護管理－学術集会 開催 看護管理・急性期看護・慢性期看護 7月21日（火）、22日（水） 大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪） リーガロイヤルホテル</p>
<p>2. 組織運営への協力 (1) 理事会・法人会員会 (2) 通常総会の代議員 (3) 全国職能交流集会 (4) 日本看護協会全国職能委員</p>	<p>1) 年6回程度（決算報告、業務執行理事の選任、次年度重点事業報告、事業計画予算） 2) 年1回の地区別法人会員会（6地区）：京都</p> <p>1) 6月11日（福岡マリンメッセ）</p> <p>1) 6月12日（保・助・看Ⅰ・看Ⅱ：福岡マリンメッセ）</p> <p>1) 年2回の全国職能委員長会</p>

<p>長会</p> <p>(5) 日本看護協会代議員の選出と代議員活動の支援</p> <p>(6) 日本看護協会との事業連携の強化・情報共有と発信</p>	<p>2) 年1回の地区別職能委員長会(6地区)</p> <p>1) 通常総会での日本看護協会の代議員選出</p> <p>2) 日本看護協会代議員等への研修実施 5月29日(金)</p> <p>3) 日本看護協会通常総会参加報告書による代議員活動の可視化</p> <p>4) 代議員等の支部会員等への報告の周知</p> <p>5) 看護政策に関する要望・意見等提言</p> <p>1) 訪問看護連絡協議会全国会議</p> <p>2) 全国准看護師制度担当役員会議</p> <p>3) 認定看護師教育機関連絡会</p> <p>4) 医療安全推進会議</p> <p>5) 都道府県看護協会看護労働担当者会議</p> <p>6) 都道府県看護協会政策責任者会議</p> <p>7) 都道府県看護協会広報担当役員会議</p> <p>8) 都道府県看護協会教育担当者会議</p> <p>9) 都道府県看護協会事務担当者会議</p> <p>10) 都道府県看護協会災害看護担当者会議</p> <p>11) 都道府県看護協会図書室担当者会議</p> <p>12) 会員情報管理担当者会議</p> <p>13) ナースセンター事業担当者会議</p> <p>14) ナースセンター相談員連絡会</p>
<p>3. 会員登録業務の受託</p>	<p>(1) 日本看護協会会員登録に関する受託業務 令和2年度 新「会員情報管理体制」の手続き</p>

その他事業-2 (福利厚生等に関する事業)

<p>1. 会員及び本会関係者に対する慶弔見舞金制度</p>	<p>(1) 慶弔見舞制度</p>
<p>2. 会員の災害に対する見舞金制度</p>	<p>(1) 災害見舞制度</p>
<p>3. 大阪府看護協会長表彰及びその他団体の表彰</p>	<p>(1) 各種表彰の推薦</p> <p>(2) 叙勲、秩父宮結核予防功労賞、知事表彰、日本看護協会長表彰、大阪府看護協会長表彰・名誉会員表彰等</p>
<p>4. 会員に対する情報提供</p>	<p>(1) 新入会員のためのガイダンス</p> <p>1) 新入会員への看護協会事業等の情報提供(説明会の実施) 年6回(半日コース)実施 8月~11月 AM・PMでレモンホール (定員300名×6回)</p> <p>2) 会員サービスに係るニーズ調査結果の開示、提言</p>

その他事業-3（国際交流への協力等に関する事業）

1. 国際交流への協力及び支援	(1) 外国の看護大学及び看護職等の視察の受け入れ (2) 海外看護学会・視察及び国際会議等奨励事業（助成金活用）
2. 他団体主催の学会等への支援	(1) 後援名義の活用
3. 対がん協会への支援	(1) 大阪対がん協会への支援 1) がん撲滅イベント等への看護職者の派遣 2) 寄付機能付自動販売機の設置（ピンクリボン）
4. 募金活動（災害等）	(1) 災害等の看護支援に関する事業 災害支援ネットワークの構築 1) 日本看護協会との連携 2) 近畿地区看護協会と連携した災害支援活動

法人事業

<p>1. 組織の運営に関する事業</p> <p>(1) 公益社団法人としての円滑な組織運営</p> <p>(2) 通常総会・三職能合同職能集会</p> <p>(3) 支部の公益目的事業推進への支援</p> <p>(4) 運営のための諸会議の開催</p>	<p>1) 理事会の組織体制及び機能充実</p> <p>①理事会決議事項の会員への報告（ホームページ等）</p> <p>②委員会活動の充実：理事との共同による協会事業の推進</p> <p>③事務局組織の効率的運営：情報管理システムの構築</p> <p>④研修事業へのWebシステムの導入</p> <p>※三職能合同職能集会は新型コロナウイルス感染症のため中止</p> <p>1) 6月23日（火） ナーシングアート大阪</p> <p>1) 各支部・各施設への支援、助成金の交付</p> <p>1) 常任（業務執行）理事会 8回以上/年</p> <p>2) 支部理事会 8回以上/年</p> <p>3) 定例理事会 8回以上/年 ：事業報告、財務報告の決議</p> <p>4) 職能委員会 1回/月</p> <p>5) 各委員会：担当理事との調整</p> <p>6) 事業運営委員会 2回/年 ：公益社団法人としての事業評価</p> <p>7) 資金管理運用検討委員会 2回/年</p> <p>8) ナースセンター運営委員会 3回/年</p>
---	--

2. 組織の強化拡大に向けた事業	(1) 会員獲得に向けたPR活動 1) 目標会員数：55,300人（入会金納入者数4,600人） 2) 行政への働きかけと保健師との意見交換 3) 広報活動の強化（機関誌・広報誌、ホームページ） 4) 看護管理者等への理解及び意識づけの強化 5) 大阪府内の看護系大学及び看護学校協議会等と連携した入会促進 6) 未入会・小規模施設等へのアプローチ方法の検討
3. 大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣	(1) 関係委員会等への委員派遣、提言 (2) 委員からの情報提供（理事会）
4. 関連事業に係る要望の推進	(1) 行政（大阪府・大阪市・堺市等）への関連事業予算編成に係る要望提案 (2) 地域医療推進協議会に参画しての行政への要望
5. 関係他団体との連携	(1) 医師会、病院協会、私立病院協会、歯科医師会、薬剤師会等 (2) 助産師会、看護大学、学校協議会、訪問看護ステーション協会等 (3) 各団体（社会保険労務士会、介護支援専門員協会、介護福祉士会、ホームヘルプ協会等）